

自治会の地域防火防犯活動のご案内

前ページより続く

九品仏自治会では地域防火、防犯活動の一環としてパトロールを実施しています。

地域では、平成16年頃、特に、「空き巣」「ひったくり」被害が頻繁に発生し、自治会でも、危機を感じ、警察の指導のもとパトロール活動を始めました。

正式には、平成16年7月42名で発足して、「九品仏自治会安全安心パトロール隊」と命名。防火・防犯だけでなく、街の美化、自然災害対策も視野に入れて活動、11年目になります。構成員は替わっていますが、現在も、隊員約50名で活動しています。

メンバーは町会の理事・協力員に加えボランティアの方も多数参加して、構成されています。平均年齢は上がる一方なので、**若い方の参加を熱望しています!!** 各丁目パトロールの様子 ↓



紅葉を楽しむ会 報告 九品仏地区街づくりの会（通称いきいき九品仏の会）主催

本年は、浄真寺さんのご都合もあり少し早めの11月30日月曜日の午後、九品仏地区にお住まいの方々約30名が集い、紅葉を楽しみました。まだ、本格的な冷え込みがないので全山紅葉とは行きませんでした。普段はあまり見られない処をご案内・説明いただいたりご住職からも、お寺の貴重な物語を伺い感心することしきりでした。



「くほん亭」 12月ふれあい会

今年も、もうお馴染みとなった小林純さんの尺八、丸田美紀さんの箏による演奏と、古今亭文菊さんの落語で、ひとときを過ごしていただきました。

小林さんは語りも面白く、興に乗って時間が足りなくなるほどで、和気あいあいでした。

文菊さんは真打になって、芸に風格すら感じられ、この木戸銭で二席も聴けるのは申し訳ないような気分で、年一回の楽しみを満喫できました。



主要備蓄品

(生活用物資) 屋内照明装置2式、発電機3台、カセットコンロ3台、ポンベ60本、テント2張(2.7x1.8m)

(運搬用具) リヤカー大3台、中2台、自転車1台
車椅子2台(いずれも折り畳み式)

(救助用具) 長尺バール等 4式、ヘルメット 30個
(共通) 乾電池各サイズ計 420本、燃料等

防災備蓄品棚卸実施報告 11月24日

.当自治会の防災対策備蓄を本格的に開始したのは平成17年頃で、阪神淡路の震災を教訓に避難所となる九品仏小に簡易倉庫(物置)を設置し、当時は区が備蓄していなかったような物品を中心に備蓄をはじめ、現在では、**備蓄拠点**は、九品仏小2か所、九品仏地区会館に2か所、八幡中に1か所で計5か所になっています。物品と拠点の増加に応じて、平成22年から年1回棚卸を行い、物量の把握と適正備蓄に努めています。最近では、パソコン、携帯簡易無線等の新規物品導入と並行して、期限切れとなる物品の入れ替え補充も重要な作業になっています。